

大会長挨拶



第26回全国の集いin長崎おおむら2020

大会長 石田 賢二

2020年9月に予定されていた第26回在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク全国の集い in 長崎おおむら2020は、未曾有のコロナ禍にて、一年延期となりました。

この間、皆様方は色々な方面で大変ご苦労されたことと思います。

今回、この大会のテーマを『ちゃんと決めんば、自分の最期～すべての人に最期はくる 地域で育む 人生会議～』といたしました。

今後のWithコロナ、Afterコロナの時代でも、我々国民が“自分の最期はどうありたいか?と考える”ことは、生きていくプロセスの中で“自分らしい生き方を追求していく”ことであり、この少子高齢多死の時代においては、特に重要な課題であります。

また、これまで25回を数えた全国の集いも四半世紀を迎え、この長崎おおむら大会は我々「在宅ネット」の節目の大会だと思っています。

国民の皆様からは、「在宅医療」は「外来医療」、「入院医療」と共に選択肢の一つとして、一定の評価を受けていますが、現実には、人生の最期の「看取りの場」としての「在宅＝自宅」が拡がりを見せているということではありません。

このような現実を踏まえ、これまでの「在宅ネット」の社会的活動を振り返り、総括することにより、次世代の「在宅医療」のさらなる充実を期する時期だと思っています。

さらに、2030年の推計の年間死亡者数と看取りの場所を見てみると、年間死亡者数は165万人、医療機関で89万人、介護施設で9万人、自宅での看取りは20万人。残りの47万人は人生の最期をどこで締めくくるのでしょうか？

今後、医療機関のベット数は増えません。介護施設は若干は増加するか、介護職員の不足などにより現状維持か減少で、自宅での看取りは今の状況では若干増加と推計されています。

47万人もの方が、今から壮絶な「死に場所探し」の時代へと入っていくわけです。

我々国民にとっては、このような現実から目を逸らすことはできない大きな問題です。

地域の中で、“自分らしい最期を迎える”ということは、“自分らしい人生を送る”ことだと思います。

しかし、多くの国民が“自宅で最期を迎えたい”と思っているにも関わらず、どうしてできないのでしょうか？

今こそ、ACP(人生会議)を通して、ひとりひとりが当事者意識を持ち、『本人の選択と本人家族の心構え』の重要性を考え実行することが必要だと思います。

また、これからの「在宅医療」は、今までのアナログ時代からICT、AI技術を活用したデジタル時代へと更なる発展を遂げると思います。

来るべき時代を見据え、是非長崎おおむら大会にご参加頂き、“自分らしい生き方”を見出す一助となれば幸いです。

会長挨拶



在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
会 長 小 倉 和 也

コロナ禍の中、2年越しで準備を進められ、数々困難を乗り越えて開催に漕ぎ着けてくださいました石田大会長をはじめ実行委員会の皆様、そして大村市の関係者各位および市民の皆様にご心より御礼申し上げます。

現在私達が経験しているこのパンデミックは、自然のもたらす未曾有の災害であると同時に、人間社会にとっての大きな試練であるといえます。私どもが目指してきた地域包括ケア、そして地域共生社会はまさにこのような課題に立ち向かう上でも基盤となるべきものであると認識しております。その意味においても、今回この全国の集いを開催できますことは、コロナにも負けず、さまざまな困難を乗り越えて、地域のあらゆる立場の人々がお互いに支え合い協力し合う社会を築く一つの象徴的な意味を持つものと考えております。そのことを、大村市の皆様が全国の皆様に力強く示し、当ネットワークがその輪を広げていくことが、この大会の成功の意味するところと言えるでしょう。

この大会を、大村市をはじめとした地域社会の、そして全国の今後の地域づくりやまちづくり、社会のあり方を見直すきっかけの一つとしていただけるよう、皆様とともに取り組んで参りたいと思います。

2日間のプログラムは、この状況の中でもいかに人とのつながりを保ち、多職種と市民が連携して地域の支え合いを作っていくか、内容と開催形式を工夫して練られたものとなっております。ここにつながった皆様が心身の健康を大切にしながら、今後も地域で支え合いの核となっていられることを願っております。大会期間とその後も含め、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

9月19日(日) 第1日目プログラム

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
8:30	さくらホール 500名	メインアリーナ 1,000名	大会議室 195名	リハA・B 100名	第3・4会議室 140名
9:10	受付開始				
9:40	開会式 (ハイブリット)				
10:10	大会長講演 (ハイブリット) 調整中				
	休憩(10分)				
	シンポジウム (ハイブリット) 調整中				
12:10	休憩(60分)				
13:10					
13:30	市民公開講座 鎌田 實 (諏訪中央病院名誉院長) (通常開催) 13:30～15:00(90)		実践交流会3(ハイブリット) ③緩和ケアと看取り 座長:三嶋 泰之 (医療法人社団佐倉の風 さくら風の村訪問診療所)	実践交流会2(ハイブリット) ②訪問サービス &通所サービス 座長:菅原 由美 (全国訪問ボランティアナースの会キャンパス)	実践交流会1(ハイブリット) ①在宅生活の継続 座長:内田 直樹 (医療法人すずらん会 たろうクリニック)
14:30			休憩(10分)		
15:00	大会記念演奏会 長崎 OMURA 室内合奏団 (通常開催) 15:30～16:30(60)		実践交流会5(ハイブリット) ⑤地域で支える認知症ケア 座長:内門 大丈 (医療法人社団みのり会 湘南いなほクリニック)	実践交流会4(ハイブリット) ④人材育成・教育 座長:桑原 由次 (NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 理事)	実践交流会8(ハイブリット) ⑧新しい試み 座長:畑 恒土 (医療法人あいち診療会 あいち診療所野並)
15:30			休憩(10分)		
16:00			実践交流会7(ハイブリット) ⑦地域包括ケア 座長:松永 平太 (医療法人優和会 松永醫院)	実践交流会9(ハイブリット) ⑨薬の医療介護連携 座長:萩田 均司 (有限会社メディフェニックスコーポレーション)	実践交流会6(ハイブリット) ⑥口腔ケアと栄養管理 座長:小山 亨 (小山歯科クリニック)
16:30					
17:30					

9月20日(月) 第2日目プログラム

	第1会場	第3会場	第4会場	第5会場
	さくらホール	大会議室	リハA・B	第3・4会議室
	500名	195名	100名	140名
8:30	受付開始			総会・理事会
9:00				
9:10		<p>分科会1 [住まいと健康] (講演) (ハイブリット)</p> <p>「住まい・住まい方の見直しによる疾病・介護予防～住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響調査の成果から～」</p> <p>【講師】 伊香賀 俊治 (慶應大学理工学部システムデザイン工学科 教授)</p> <p>【座長】 永田 康浩 (長崎大学地域包括ケア教育センター センター長)</p>	<p>分科会2 [地域連携] (シンポジウム) (ハイブリット)</p> <p>「チームで行う在宅いのちって何だろう」</p> <p>【シンポジスト】 中尾勤一郎 (中尾クリニック) 戸村孝章 (メディカルネットワーク) 金子和美 (訪問看護ステーションYOU) 七嶋和孝 (ななしま薬局)</p>	<p>理事会企画 (ハイブリット)</p> <p>調整中</p>
10:40	休憩 (10分)			
10:50		<p>分科会3 [リハビリテーション] (講演) (ハイブリット)</p> <p>「運動器慢性疼痛のプライマリケアの重要性と地域診療体制構築」</p> <p>【講師】 沖田 実 (長崎大学生命医科学域・保健学系 教授)</p> <p>【座長】 調整中</p>	<p>分科会7 [医師] (講演) (ハイブリット)</p> <p>調整中</p>	<p>分科会5 [看護] (シンポジウム) (ハイブリット)</p> <p>「その人らしくを支える看護～在宅、施設、診療所に共通するACPの本質を求めて～」</p> <p>【シンポジスト】 中村マサ子 (訪問看護ステーションきりん 所長) 大町由里 (特別養護老人ホーム青葉苑 施設長) 黒田敬子 (中尾クリニック 緩和ケア認定看護師)</p> <p>【コメンテーター】 藤村淳子 (在宅を支える診療所ネットワーク理事)</p> <p>【座長】 江島美樹 (訪問看護ステーションいさはや所長)</p>
12:20	休憩 (10分)			
12:30		ランチョンセミナー (通常開催)	ランチョンセミナー (通常開催)	ランチョンセミナー (通常開催)
		調整中	調整中	調整中
13:30	休憩 (10分)			
13:40		<p>分科会6 [歯科・口腔] (講演) (ハイブリット)</p> <p>「在宅ケアにおける歯科医療の役割～口から食べる幸せを求めて～」</p> <p>【講師】 侯野正仁 (長崎県歯科医師会 常務理事) 池田 薫 (社会医療法人財団白十字会・言語聴覚士) 田中 淳 (佐世保市歯科医師会 地域福祉副委員長) 田中朝子 (長崎県歯科衛生士会)</p> <p>【座長】 江頭 聡 (長崎県歯科医師会 理事)</p>	<p>分科会4 [薬剤師] (実践交流会) (ハイブリット)</p> <p>「薬剤師がいる在宅医療って」</p> <p>【基調講演】 中桶了太 (平戸市民病院)</p> <p>【演者】 西村 香 (長崎市医師会訪問看護ステーション) 中村美喜子 (ペンギン薬局) 佐田悦子 (アクア薬局)</p> <p>【座長】 萩田均司 (メディアエッジスコープ・レーゾ) 七嶋和孝 (ななしま薬局)</p>	<p>分科会8 [介護] (シンポジウム) (ハイブリット)</p> <p>「介護職の魅力を発信しよう～日本の西のはてから～」</p> <p>【コメンテーター】 貞松 徹 (社会福祉法人ながよ光彩会 副理事長)</p> <p>【シンポジスト】 西園 瞬 (総合ウエルフェア株式会社) 原田竜生 (社会福祉法人清和福祉みらいホーム) 森 恭佑 (株式会社ながさきプレス)</p> <p>【座長】 宮崎清美 (社会福祉法人寿光会)</p>
15:10	市民公開講座 (大村市) (通常開催)			
15:20	閉会式 (通常開催)			